

□■受験対策ミニ講座 11 号 2022□■（養成所ニュースプラス 16 号）

朝晩だいぶ冷え込んできました。皆さん体調はいかがでしょう。

さて、今回は社会学を基盤とする「社会理論と社会システム」からの出題です。いつものように、選ばなかった選択肢のどこを直せば適切になるかもあわせて考えてみましょう。

■Plus Quiz

【30 回問題 19】子どもが、ままごのような「ごっこ」遊びで親の役割などをまねることを通して自己を形成し、社会の一員となっていく過程を示す概念として、正しいものを 1 つ選びなさい。

- 1 .役割期待
- 2 .役割葛藤
- 3 .役割演技
- 4 .役割分化
- 5 .役割取得

正答と解説は最後に記載してあります。

■Yoseijo Info

・(33 期生) 修了に関する書類は、10 月 31 日（月）に発送しています。届きましたら必ず確認し、もし書類の不足等がありましたらご連絡ください。また、書類が届かない場合にはご連絡ください。

住所変更後、変更届を提出していない場合はご提出ください。

・(34 期生) 教育訓練給付制度（専門実践教育訓練）の支給希望の方へ

11 月 1 日（火）に支給申請書類一式を発送しています。届きましたら内容を確認し、11 月中にご自身でハローワークに申請してください。印字内容が間違っている、ハローワークで受理されない等ありましたら早急にご連絡ください。

本養成所からの申請書類発行のため、「受給資格者証と公的身分証明書のコピーの提出」及び「レポートの提出」「スクーリングへの出席」「授業料の納入」が必須となります。

・受講の手引の表紙裏（表紙の次のページ）に“レポート作成・提出チェックリスト”があります。

レポートの作成・提出の前に必ず確認してください。

■Test Info

国家試験に関する情報をお届けします

・第 35 回国家試験は、令和 5 年 2 月 5 日（日）です。

試験概要はこちら→<http://www.sssc.or.jp/shakai/gaiyou.html>

・本養成所主催、「受験対策講座」は web にて開催中です。

第 33・34 期生の皆様にご案内を郵送しましたので、内容をご確認の上、ぜひ受講してください。現在は、受験対策ガイダンス動画及び全科目対応のオンデマンド動画が視聴可能となっています。

受験対策講座ページへのアクセスはこちら→http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page_id=5529

■Plus Info

その他の情報をお届けします

・日本知的障害者福祉協会では様々な情報を発信しております。

詳しくはこちら→<http://www.aigo.or.jp/>

■Back Number

過去のバックナンバーはこちら→http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page_id=2686

【Plus Quiz・・・正答と解説】

「社会理論と社会システム」のテキストには、「社会学の特色は、行為を社会あるいは他者との関係性という視点から意味づけようとするところにある。一見すると無秩序に思える個人の行動でも、社会的な見方を習得することで、これまでとは異なる姿としてとらえることが可能になる。」とあります。今回の「社会的役割」から目の前の人と環境の関係を考えることもできるのではないのでしょうか。

前回の社会的ジレンマでもお伝えしたように「社会的役割」も頻出の項目です。丸暗記を目指すのではなく、頻出のものについては、解説の具体例も参考にしながら理解を進めましょう。

違いを明確にして理解することで、各々の社会的役割の概念説明をしている選択肢から正しいものを選ぶ出題（29回、25回）にも、概念説明に当てはまる概念を示した選択肢を選ぶ問題（33回や30回）にも対応できるようになります。

1. ×「役割期待」はある個人に対して、他者や社会システムから担うように期待されている役割のことです。地位や職業、性別等の要素からそれらしく振舞うように求められることを意味します。例えば、家庭では親らしさを職場では上司らしさを求められるようなことがあまります。

2. ×「役割葛藤」は個人の内部で異なる社会的役割が対立し、両立しない状態を指します。例えば、子どもが放課後に母親からは学習塾に通うよう言われ、父親からは友達と遊ぶように言われ板挟みになっているような状況をさします。

3. ×「役割演技」は意図的に行うものです。社会生活で場面ごとに求められる役割期待を本人が理解し、ふさわしい役割を即興的、自発的に演じていくことを意味します。例えば、宝くじが当たったのではしゃぎたいが、会議の場面では真面目にしているという状況をさします。

4. ×「役割分化」は、社会の複雑化に伴って社会システム内で担うべき役割が多様化し、相互に区別される過程をいいます。例えば、夫婦ともに結婚前は、働き家事もしていたが、結婚後は、妻が働き、夫が家事・育児を担うということが挙げられます。

5. ○ミードによる「役割取得」は、他者の役割（この問題では親の役割）を演じ、他者からの期待や視点を自分の内部に取り込むことで、自分に要求される役割を取得し、自分の行為のあり方を形成していく社会化の過程を示します。

※掲載内容の転載・再配布はご遠慮ください。

※メール内容に対する個別の対応は行っておりません。

※問い合わせ等については社会福祉士養成所ホームページより行えます。

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-7-19 K D X 浜松町ビル 6F

Copyright2016 YoseijoNewsplus